

名古屋工業大学 第2回FD研究会

大学におけるリベラルアーツの 重要性を考える

古代ギリシアに淵源があるとされるリベラル・アーツは、西洋中世の大学制度の中で専門課程へ進む前の基礎学としての位置づけを与えられ、その後さまざまな大学改革の時期を経て、今日、世界的にはリベラルアーツ教育は多様な形をとりながら拡大しています。今回のFD研究会では、国内外の大学の教養教育の現状に詳しい講師の先生をお招きして、教養教育ないしリベラルアーツ教育の現状を広く学ぶことを通して、大学における教養教育のあり方の再検討と発展の機会としたいと考えています。

LIBERAL ARTS

オンデマンドによる講演

2020年11月24日(火) ▶ 12月8日(火)



挨拶 吉田 江依子 (工学教育総合センター長)

企画趣旨 藤本 温 (教育改善推進経費申請者代表、創造教育開発オフィス長)

講演

英米日で観察した教養教育のあり方
菊池 好行 (愛知県立大学 准教授)

工学教育総合センター

共催：教育改善推進経費

「未来社会と学生のニーズに応える人間社会科目の教育内容の検討と実施」

講師紹介

菊池 好行 愛知県立大学 准教授

■ 専門分野

19世紀以降の科学の社会史、特に科学技術分野での日英交流史、あわせて高等教育史、ヴィクトリア期以降のイギリス科学史、幕末・明治期以降の日本科学史、実験室の設計思想、科学研究が営まれる「場」の展開、科学の国際交流の発展等。

問い合わせ先

名古屋工業大学 学務課

TEL : 052-735-5066 E-mail : gakumu-tan@adm.nitech.ac.jp

交通アクセス

JR中央線 鶴舞駅、
地下鉄鶴舞線 鶴舞駅 東へ徒歩約7分